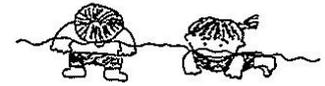


きぬた



2023年8月1日
社会福祉法人多摩福祉会 砧保育園
世田谷区祖師谷4-3-17
03-3483-1950



ももや ももや ながれは はやい
せんたくすれば きものがぬれる あ どっこいしょ (わらべうた)

* 第55回全国保育団体合同研究集会（通称：合研）に参加して *

毎年全国の保育関係者や保護者等が1万人規模で参加する「全国保育団体合同研究集会」通称「合研」が、7月29日（土）～31日（月）に福島県郡山にて行われました。毎年砧保育園を含む当法人からも沢山参加し、社会情勢や保育制度問題、実践交流等について、幅広い視点で学び合う有意義な機会となっています。実はこの合研、1969年に長野で第1回が行われたのですが、その時の実行委員長が当法人の初代理事長で、今回の福島合研も当法人の現理事長が実行委員長を務めているという縁の深い研修でもあります。

ここでも改めて、保育士の配置基準についても語られました。その中で、ある保育研究者の方が「日本は世界でもっとも過酷な保育だと思う」という発言が耳に残りました。週平均労働時間は世界で最長であり、ゆとりがなく話し合う時間がないほど忙しい状況であること。保育者の離職率は22%（定年を含む）で最も高い国であること。その背景には、仕事量に対して職員が少なすぎるということでした。

また、世界の共通認識は「1クラス上限15人を常時複数の保育者で保育する」ということですが、日本は1クラス上限はなく、最低基準も30対1（4,5歳児）からようやくこの間の不適切保育問題を受けて25対1に引き上げるか？という状況。日本も子どもたちの豊かな育ちのために、そのような基準や職員配置を実現できるよう声をあげていきたいです。

最終日には弁護士の太田啓子さんが「誰もが自分らしく生きられる社会を目指して」というテーマで講演してくださいました。仕事柄、DVやモラハラでも離婚事案を担当されることが多いそうで、そこで感じることは、経済力の格差がとにかく深刻ということでした。日本のジェンダーギャップ指数は146カ国中125位で、教育と健康についてはほぼギャップがないのに、経済面と議員数の男女比率についてのギャップが大きすぎるとのこと。

また、日本では1日あたりの家事の時間は女性が224分、男性が41分で実に5.5倍となっているのに対し、欧米や北欧では1.3～1.8倍とのこと。そしてそれは女性が働いていようと働いていまいが、ほとんど変化がないという事実…。私含め、日本のお父さんたち、もっと家事しなきゃですね。よく妻が「家族サービスって言葉嫌い。だって女はやって当然。男はたまにやったらサービスしてやったって上からの感じでしょ」と言っていたことを思い出しました。家事を当たり前にするお父さんの背中を子どもたちに見せて、それを見た子ども当たり前にする感覚を持ってくれたら...そしてそれが性差別や性暴力をなくすことにも繋がってほしいですね。

太田さんは『これからの男の子たちへ～「男らしさ」から自由になるためのレッスン』という本の作者でもあるので、気になる方は一読されてみてはいかがでしょうか。

〈8月の予定〉※状況により変更あり。

- 1日(火) らいおん午後プールスタート
- 3日(木) きぬたん(水遊び)
- 16日(水) 避難訓練
- 24日(木) 誕生会



〈9月の予定〉※状況により変更あり。

- 1日(金) 引き取り訓練
プール終い
- 2日(土) 卒園児の集い
植木の剪定・プール掃除等
- 8日(金) 造形
- 12日(火) 月のおうち懇談会
きぬたん(園庭遊び)
- 13日(水) 太陽のおうち懇談会
異文化交流
- 14日(木) 星のおうち懇談会
きぬたん(モグモグ離乳食)
- 15日(金) 老人ホーム訪問
- 19日(火) わらべうた(幼児)
- 20日(水) きぬたん(赤ちゃん広場)
- 22日(金) 造形
- 28日(木) 誕生会
- 29日(金) 乳児医療証切り替え

***9月2日(土)は**

一緒に汗を流しましょう!!*

9月2日(土)に、植木の剪定や芝生の手入れ、プール掃除等の環境整備を保護者の皆さんと共に行いたいと考えています。子どもたちが生活する場を綺麗にするために、一緒に汗を流していただければ大変嬉しいです!

楽しく作業する中で、保護者の方同士はもちろん、職員ともより信頼関係を深めていただけたら幸いです。

また詳細は追ってお知らせしますので、どうぞよろしくお願いいたします!

***新園開設に向けて**

保育士大量募集中!!*

新園開設に向けて、保育士を30名程度募集しています!保育士や保育士を目指しているお知り合いの方がいらっしゃいましたら、事務室までお声掛けください!



***来年4月新園開設に伴う**

人事異動のお知らせ*

来年4月、練馬区谷原地域に新たなきょうだい園が誕生します!多摩市の「こぐま保育園」がベースとなって広がっている当法人ですが、新園開設に向けて候補名を挙げて法人職員で投票を行い「しろくま保育園」に決定しました!

来年4月開園に向けて法人内で異動職員を募り、中心となる職員は年度途中で準備業務にあたることとなっています。それに伴い、乳児フリーの菊地保育士がその役割を担うため、9月以降は砧保育園での業務が少なくなる見通しです。

新園開設に向けて、職員達自身が設計、環境設定、物品購入、研修の実施、資料作成等を行いながら、毎週会議を開いて準備を進めています。職員の支え合いはもちろんですが、保護者の皆さんからもご理解ご協力いただけると大変力になりますので、どうぞよろしくお願いいたします。